

令和4年度かごしま故郷人財確保・育成  
プロジェクトについて  
(県産業人材確保・移住促進課)

令和4年6月2日  
鹿児島地域人財確保・育成推進協議会

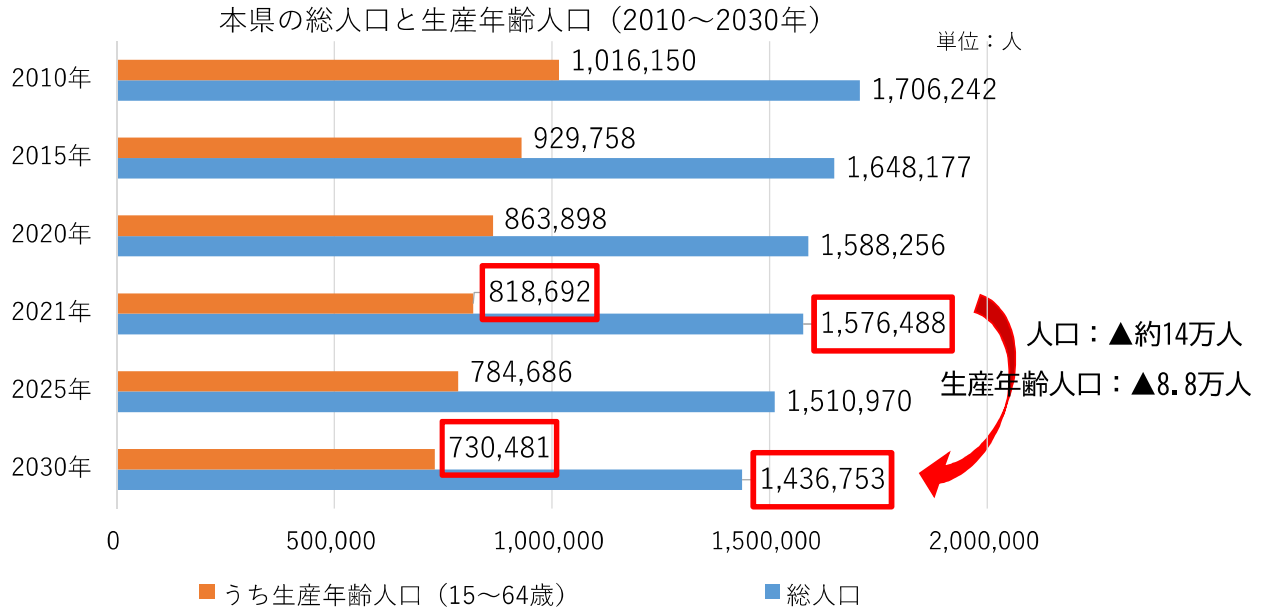


# かごしま故郷人財確保・育成プロジェクト～将来の鹿児島を支える人材の確保～

## 1 本県の雇用情勢

### (1) 生産年齢人口の推移

- ✓ 少子高齢化の進展とともに、生産年齢人口の減少が続いており、2030年は、2021年と比して約8.8万人減少し、約73万人となる見通し。



国勢調査（2010、2015、2020）、鹿児島県推計人口（2021）、国立社会保障・人口問題研究所（2025、2030）から作成

### (2) 有効求人倍率の推移（鹿児島労働局発表より作成）



- ✓ 過去10年の有効求人倍率は増加傾向で推移し、令和3年度は1.30倍。令和2年に入り、新型コロナウイルス感染拡大の影響で減少が続いていたが、9月以降は前月と同水準以上で推移し、令和4年3月は1.34倍と71か月連続の1倍台となったほか、21か月連続で全国水準を上回っている（全国3月1.22倍）。

- ✓ 産業別に見ると、特に、保安、建設・採掘業において、有効求人倍率が高くなっており、多くの業種で倍率が2倍を超えている。



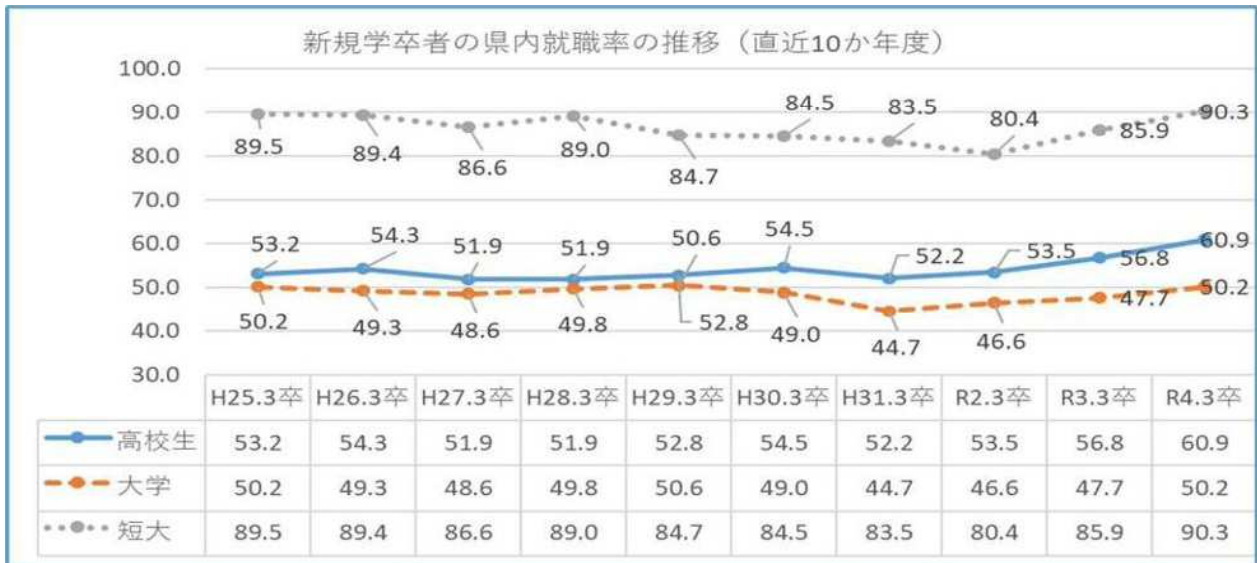
職業別常用有効求人倍率（R4.3）

職業	倍率
管理的職業	1.79
専門的、技術的職業	2.04
事務的職業	0.54
販売の職業	2.06
サービスの職業	2.31
保安の職業	3.73
農林漁業の職業	2.34
生産工程の職業	2.24
輸送・機械運転の職業	1.84
建設・採掘の職業	3.86
運輸・清掃・包装等の職業	0.68

最近の雇用失業情報（令和4年4月発表鹿児島労働局）より

## 2 本県の新規学卒者の就職等の情勢

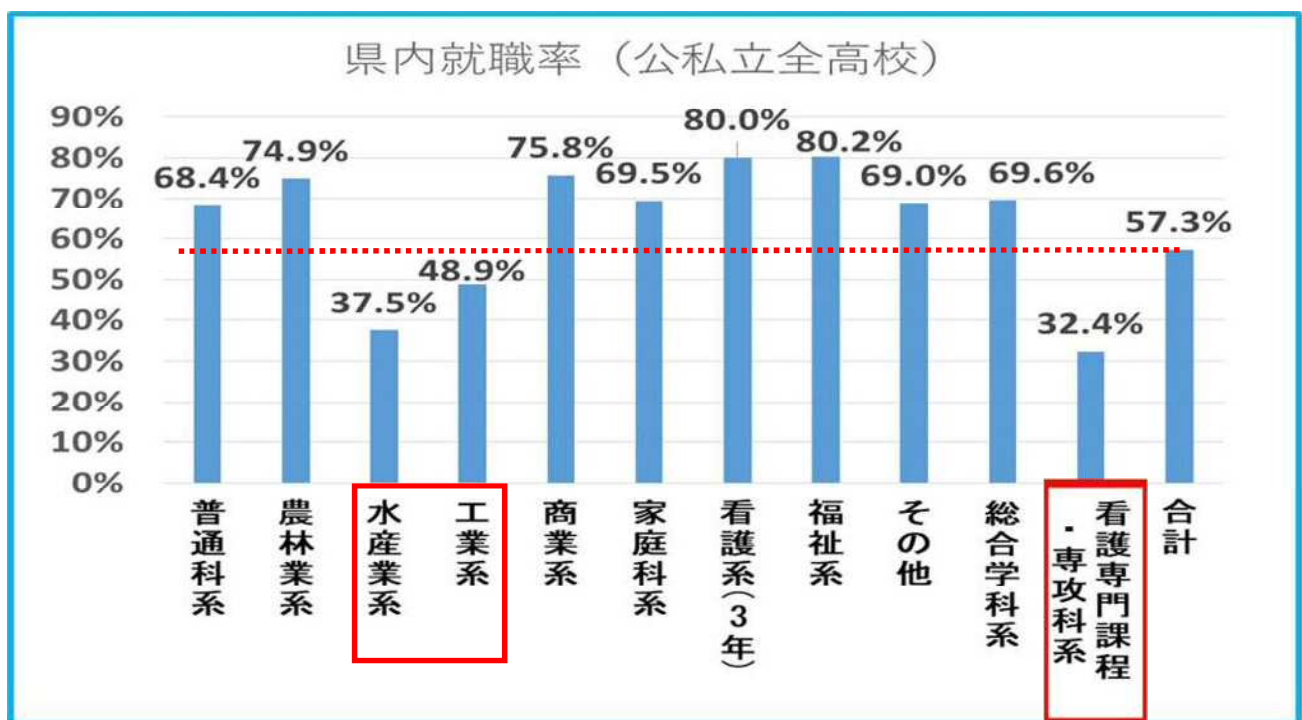
### (1) 新規学卒者の県内就職率の推移（鹿児島労働局発表より作成）



新規高卒者	新規大卒者	新規短大卒者
<ul style="list-style-type: none"> <li>・R4は、前年と比して4.1ポイント増の60.9%</li> <li>・統計開始(平成元年度)以来初の60%超</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・50%維持に向け、横ばい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・80%以上で推移</li> </ul>
県内就職率増加の主な要因 (鹿児島労働局見解)	① 新型コロナによる地元志向の高まり ② 関係機関(国, 県, 学校現場)が連携して、「鹿児島で働くメリット」を発信してきたこと	

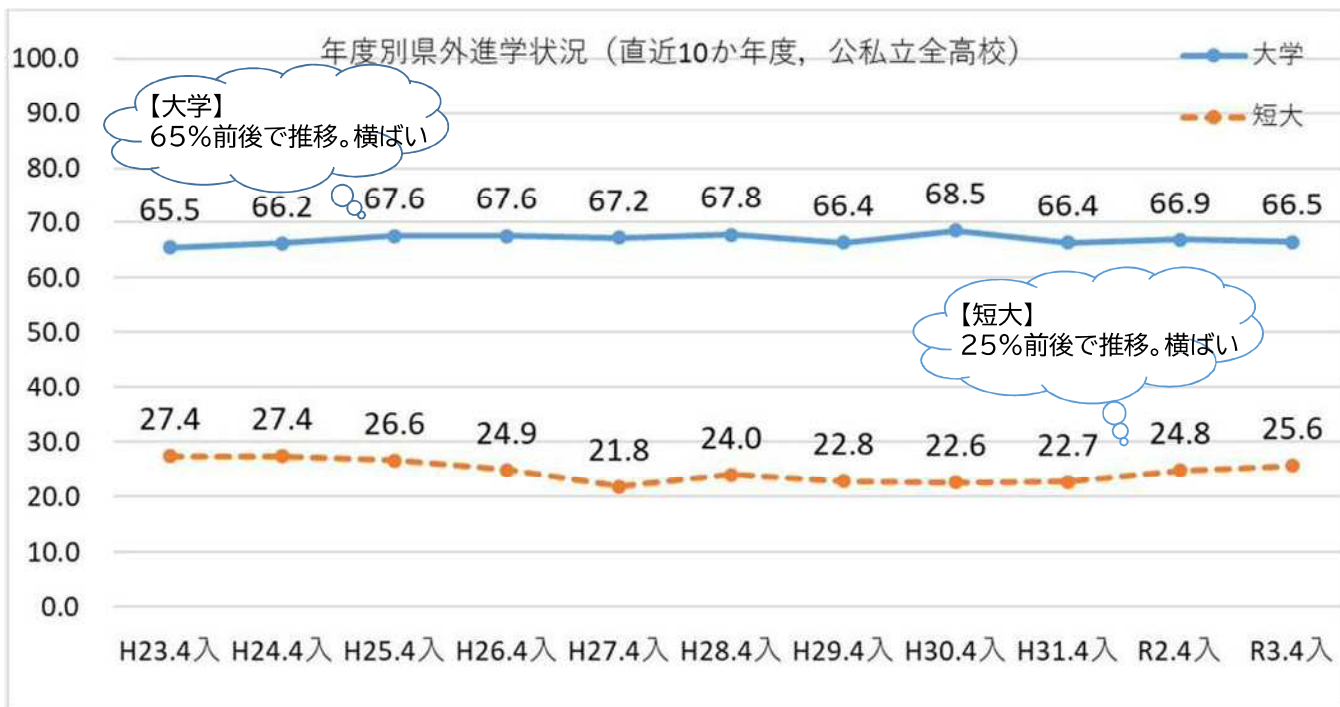
### (2) 新規高卒者（学科別）の県内就職の状況（R3全国高校便覧より作成：厚労省）

✓ 県内新規高卒者の就職状況を学科別に見ると、本県の新規高卒者のうち、県外へ就職する者の割合は、主に、工業系、水産業系、看護専門課程・専攻科の学科が高い。



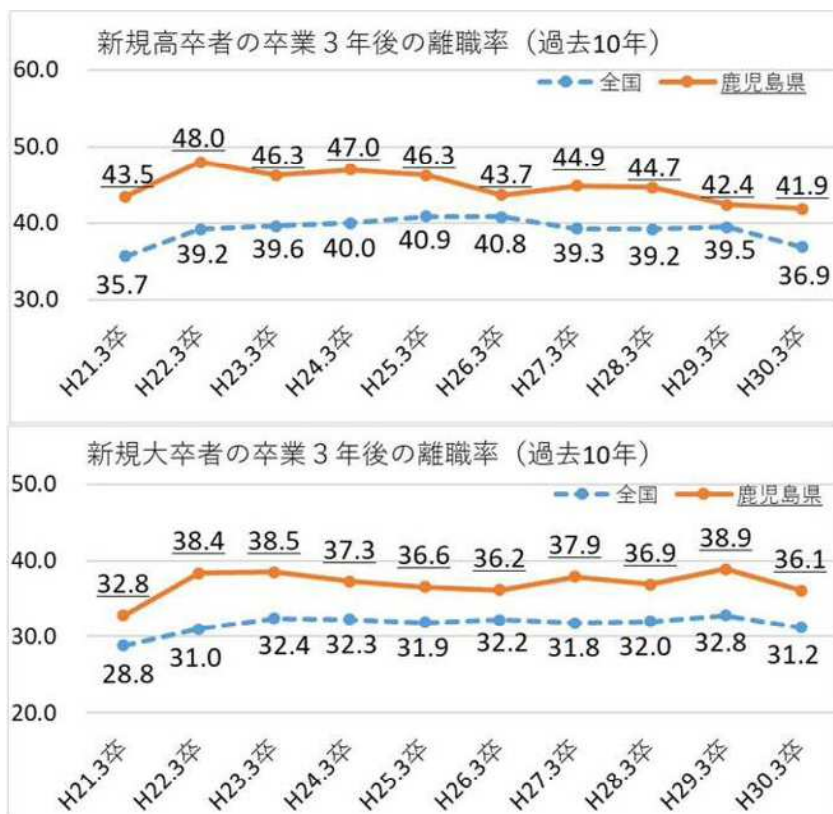
### (3) 高卒者の県外進学率の推移 (R2学校基本調査より作成：文科省)

- ✓ 高卒者のうち、県外へ進学する者の割合は、概ね大学が65%前後、短大が約25%前後で推移し、直近10ヶ年度を見ると横ばい状態である。
- ✓ 就職だけでなく、進学においても県外流出が続いている。



### (4) 本県の新規学卒者の早期離職 (3年以内) の状況 (鹿児島労働局発表より作成)

若年者の早期離職は、**七五三現象 (7・5・3現象, しちごさんげんしょう)** と呼ばれ、就職して3年以内に、おおよそ**中卒の7割、高卒の5割、大卒の3割**が離職している傾向にあると言われている。



- ✓ 本県の新規学卒者の3年以内の離職率は、直近では平成30年3月卒の場合、高卒者で41.9%、大卒者で36.1%となっており、全国平均より高い傾向にある。
- ✓ 過去10年を見ても、いずれも全国平均より高い傾向にある。

# かごしま故郷人財確保・育成プロジェクトについて

## 現状

★ 少子高齢化や生産年齢人口の減少に加え、進学や就職に際して、若年層の県外流出に依然として歯止めがかからず、**県内産業の振興を支える人材不足**が大きな課題。

- ・有効求人倍率(R4.3)  
県：1.34倍(71ヶ月連続の1倍台) 全国：1.22倍
- ・新規学卒者の県内就職率 (R4.3卒3月末現在)  
高校：60.9%，大学：50.2%
- ・県内大学等への進学率 (R3.3卒)  
大学：33.5%，短大：74.4%
- ・新規学卒者の3年後離職率 (H30.3卒)  
【高卒者】本県41.9% 全国 36.9%  
【大卒者】本県36.1% 全国 31.2%

## 課題

- ✓ 生徒だけでなく、保護者へも県内産業・企業の情報や魅力を発信する必要。
- ✓ 県内企業の待遇改善(賃金, 福利厚生など)に向けた機運醸成。
- ✓ 学生等へ企業情報等を発信する効果的な機会である**インターンシップ**に取り組む必要。
- ✓ 都会には無い鹿児島で働き暮らすことの魅力やメリットの発信や、若年層のより早い段階からの県内就職に対する意識付けが必要。
- ✓ 「ポストコロナ」を見据えた県内定着・UIターン対策強化。
- ✓ 多様な人材が活躍できる環境整備や機運醸成が必要。

## 目標

人材の確保・育成を通じて人手不足を緩和し、県内産業の活性化を図る。

## プロジェクトの対策 (5本柱)

- 1 若年者等の**県内定着**の促進
- 2 **UIターン**の促進 (県外大学生や早期退職者 等)
- 3 **県内企業の魅力や競争力**のアップ
- 4 外国人材を含めた**多様な人材の活躍支援**
- 5 **地域産業・県民生活を支える人材**の確保・育成

## プロジェクトの推進体制

【県】推進本部 [司令塔] 本部長：知事

【県】幹事会 [施策の検討]

【県】ワーキンググループ [分野毎に検討・協議]

報告  
連携

【官民地域連携】**地域協議会** (振興局・支庁) [施策の推進]

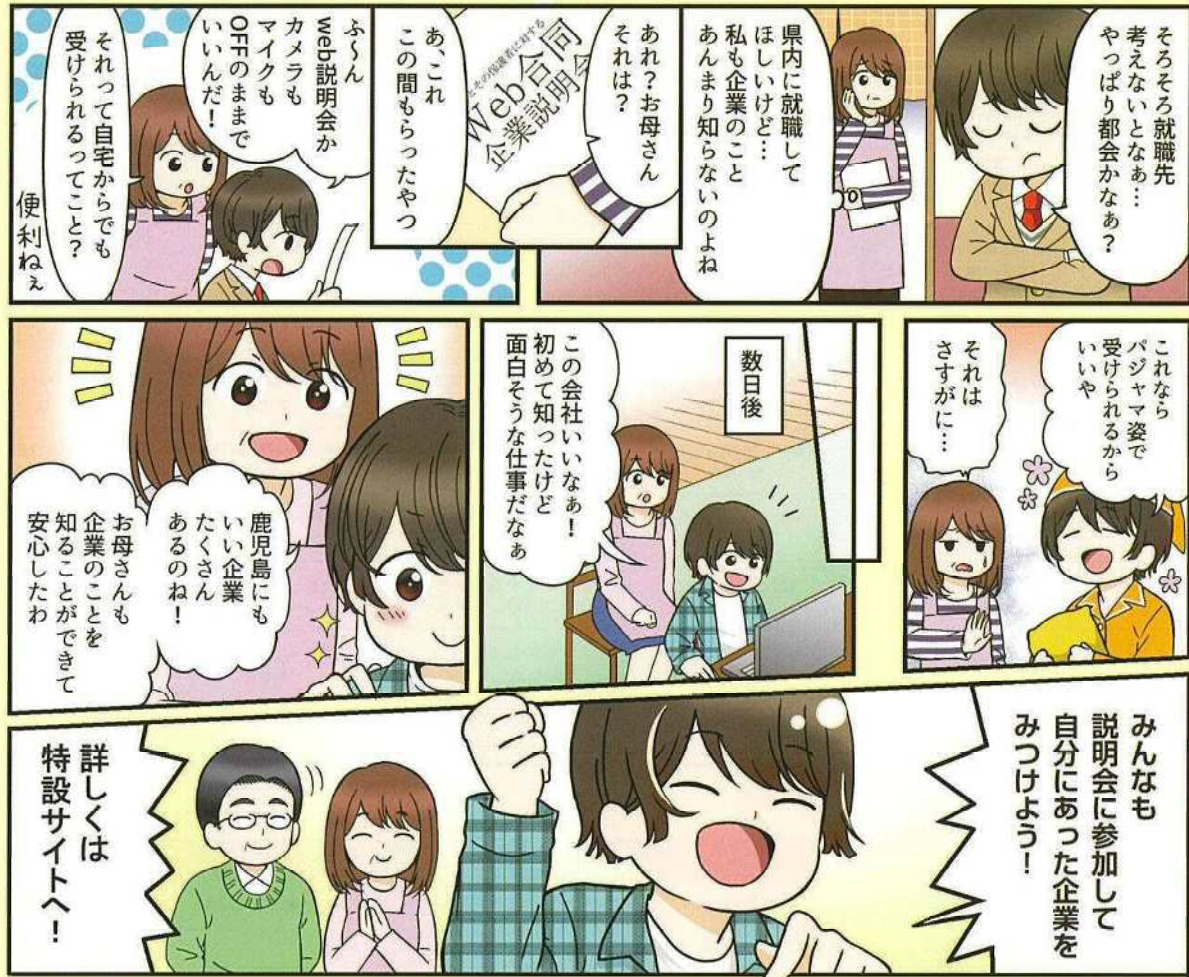
ふるさと鹿児島の人材確保・育成に向け、県内の経済団体や関係団体等の参画の下、県の取組等への意見や各々の課題等を伺い、相互理解を促進するとともに、本県の産業振興を支える“人財”の確保・育成に一体で取り組む体制の構築と意識共有を図る。



令和4年度

高校生とその保護者に対する

# Web 合同企業説明会



令和4年

# 6/11(土)12(日)

## 参加無料

事前申込制

申込締切 **6/10(金)**

対象

興味のある高校1年生・2年生の参加もOK!

- 就職希望の高校3年生とその保護者
- 県内高校等の就職指導担当者

後日、アーカイブ配信あり!

2日間開催

## オンラインZoomにて開催 100社以上参加

- 何社でも視聴
- スマホからの参加
- カメラ・マイクOFFで参加

※通信費等は参加者負担となります。

# OK!

申し込みなど、詳しくは、Webで!

鹿児島 高校生 合同企業説明会 検索

申込後、全社のZoomIDをお伝えしますので興味関心のある企業を選んでご自由にご参加ください。



主催 鹿児島県

共催 鹿児島県教育委員会・鹿児島労働局

イベント運営事務局 問い合わせ先 MBCサンステージ TEL.099-255-6144 (平日9:30~17:30)



# 「高校生Web合同企業説明会」 スケジュール表



6月11日(土)

	1ブース	2ブース	3ブース	4ブース	5ブース
10:00➡10:20	鹿児島荷役海陸運輸(株) 運輸業	住友金属鉱山(株)菱刈鉱山 鉱業・採石業・砂利採取業	(株)ジュシカ 建設業	サンキョーミート(株) 製造業	ダイイチシコウ(株) 製造業
10:35➡10:55	昭光エレクトロニクス(株) 製造業	太陽運輸倉庫(株) 運輸業	(株)鹿児島銀行 金融業・保険業	(株)川内建築 建設業	九州新進(株) 製造業
11:10➡11:30	(株)マルハチ・テクノロジー 製造業	えびの電子工業(株) 製造業	種子屋久高速船(株) 運輸業	鹿児島興業信用組合 金融業・保険業	小牧建設(株) 建設業
11:45➡12:05	コーアツ工業(株) 建設業	(株)サナス 製造業	フェニテックセミコン ダクター(株) 製造業	さくら電機産業 卸売業・小売業	(株)オーリック不動産 不動産業・物品賃貸業
昼 休 憩					
13:00➡13:20	(株)美創産業 サービス業(他に分類されないもの)	(株)アール・テクノ 建設業	センターフーズ(株) 製造業	(株)ニシキ 製造業	(株)ホンダ鹿児島 卸売業・小売業
13:35➡13:55	カミチクグループ 卸売業・小売業	(株)エム・ディ・エス サービス業(他に分類されないもの)	丸福建設(株) 建設業	薩摩酒造(株) 製造業	(株)山有 製造業
14:10➡14:30	サンライト化成(株) 製造業	アイ・エイチ・ジェイ(株) 卸売業・小売業	(株)コスモテック南日本事業部 サービス業(他に分類されないもの)	(株)ブランテムタナカ 建設業	(株)ジャパンファーム 製造業
14:45➡15:05	濱田酒造(株) 製造業	(株)ブンカ巧芸社 製造業	(株)スズキアリーナ大隅 卸売業・小売業	第一機械産業(株) サービス業(他に分類されないもの)	鎌田建設(株) 建設業
15:20➡15:40	(株)川北電工 建設業	(株)薩摩川内鯉 製造業	(株)パーツ精工 製造業	鹿児島トヨタ自動車(株) 卸売業・小売業	(株)カクイックス サービス業(他に分類されないもの)
15:55➡16:15	(株)トータル・メディカル サービス 卸売業・小売業	三洋工機(株) 建設業	鹿児島くみあいチキン フーズ(株) 製造業	(株)九州タブチ 製造業	トヨタカローラ鹿児島(株) 卸売業・小売業
16:30➡16:50	(株)財宝 製造業	アサダメッシュ(株) 製造業	(株)有馬電設 建設業	プリマハム(株)鹿児島工場 製造業	(株)南光 製造業
17:05➡17:25	ヤマト運輸(株) 運輸業	インフラテック(株) 製造業	(株)エンジニアプランニング サービス業(他に分類されないもの)	岩崎産業(株) サービス業(他に分類されないもの)	

6月12日(日)

	1ブース	2ブース	3ブース	4ブース	5ブース
10:00➡10:20	(株)南電工 建設業	(株)A・R・P 学術研究・専門・技術サービス業	(株)マツオ 製造業	九州樹脂工業(株) 製造業	南国殖産(株) 卸売業・小売業
10:35➡10:55	(株)土佐屋 卸売業・小売業	(株)TSグループ 建設業	(株)アーステクノ 学術研究・専門・技術サービス業	(株)指宿白水館 宿泊業・飲食サービス業	志布志飼料(株) 製造業
11:10➡11:30	MEC Industry(株) 製造業	(株)コアガス日本 卸売業・小売業	今別府産業(株) 建設業	(株)新日本科学 学術研究・専門・技術サービス業	(株)ホテル京セラ 宿泊業・飲食サービス業
11:45➡12:05	(株)タイガー 宿泊業・飲食サービス業	洲上印刷(株) 製造業	ネットトヨタ鹿児島(株) 卸売業・小売業	(株)田島組 建設業	(社)福)輪光福祉会 医療・福祉
昼 休 憩					
13:00➡13:20	鹿児島国際観光(株) 宿泊業・飲食サービス業	(社)福)慶生会 医療・福祉	(株)Misumi 卸売業・小売業	(株)山形屋ストア 卸売業・小売業	(有)マルタ建設 建設業
13:35➡13:55	ヤマグチ(株) 建設業	(株)新栄 卸売業・小売業	城山観光(株) 宿泊業・飲食サービス業	(株)ソフト流通センター 情報通信業	(医)明輝会 医療・福祉
14:10➡14:30	(医)誠心会 医療・福祉	外園建設工業(株) 建設業	(株)オーガランド 卸売業・小売業	康正産業(株) 宿泊業・飲食サービス業	白露カンパニー(株) 情報通信業
14:45➡15:05	JAグループ鹿児島 (総合JA) 複合サービス業	(医)クオラ 医療・福祉	(株)三栄 建設業	(有)かねやま 卸売業・小売業	(株)プラスエスコオペレーション 生活関連サービス業・娯楽業
15:20➡15:40	南九イリョー(株) 生活関連サービス業・娯楽業	鹿児島県漁業協同組合 連合会 複合サービス業	(社)福)向陽会 医療・福祉	大和電機グループ 建設業	白露酒販(株) 卸売業・小売業
15:55➡16:15	(株)マキオ 卸売業・小売業	(株)細山田商事 生活関連サービス業・娯楽業	いぶすき農業協同組合 複合サービス業	(社)福)博風会 医療・福祉	霧島エンジニアリング(株) 学術研究・専門・技術サービス業
16:30➡16:50	(株)国土技術コンサルタンツ 学術研究・専門・技術サービス業	プリテストンリテール ジャパン(株) 卸売業・小売業	(社)福)常盤会 医療・福祉	(株)TSUNAGU サービス業(他に分類されないもの)	鹿児島総合警備保障(株) サービス業(他に分類されないもの)
17:05➡17:25	鹿児島県人事委員会 公務				



かごしまの

# ビジネスチャンスを広げたい

エクセレントものづくり



独自の高い技術力や経営ノウハウなどを持っている  
かごしまの「ものづくり企業」を紹介するサイトです  
ぜひ、ご活用ください

鹿児島県 商工労働水産部 産業立地課

(霧島市)

## 部品思考からメーカー思考へ『Fujita Works Will be DANTOTSU No.1』

当社は、お客様より製品の図面を預かり“ものづくり”を行っている請負事業を生業としております。そこには、お客様が真に作りたく願う製品をターゲットとし、そのための最先端技術と職人との相乗効果によって“お客様の職場”を具現し、価値を提供しております。

お客様の真のニーズを高い次元で理解し解決できる力として『Fujita Works Will be DANTOTSU No.1』に込められ、理念に基づき、社員一同取り組んでいる組織です。



代表取締役社長 藤田 幸二

### 会社概要

2022年1月1日現在	
■所在地	〒899-4317 鹿児島県霧島市 国分上野原テクノパーク12-18
■TEL	0995-46-6100
■FAX	0995-46-7364
■E-Mail	info@fujitaworks.com
■URL	http://fujitaworks.com

■代表者	代表取締役社長 藤田 幸二
■設立	1990年(平成2年)4月
■資本金	1,000万円
■従業員数	144人
■事業概要	高精度精密板金
■主要製品	半導体製造装置、航空機内装品、鉄道車両、苛性ソーダ生成電解槽の部品加工及び組立

## チタン、ニッケルの異種金属5層同時接合技術

苛性ソーダ電解槽の加工技術として開発した5層同時接合技術は、希少金属でもあるチタンとニッケルを接合するものです。この金属は水と油のような関係で溶接接合が困難な分類となります。製品は、ここに中間材を介した5つの構造部品から成り、2から3工程で接合する工程を1工程で接合するプロセス技術となります。この設備の開発も設備メーカーと共同で行いオリジナルな設備となっております。また、この技術は単なる工数の削減に留まらず、熱影響を1回で済むことから低歪接合と電気的性能の向上に寄与したのになっております。



異種金属5層同時接合技術

## 鉄道車両のスポット溶接信頼性向上

鉄道車両部品の安全性はJRIS(日本鉄道車両工業界)に規定されており、厳しい信頼性評価が求められています。また、溶接箇所についても、美観的な要素の品質が求められるなど、信頼性の要素は増えております。これらを、技術的には当社で導入している最先端設備によって低打痕、高品質な溶融状態を構築し、信頼性を保証するための検証は、県の工業技術センターや大学、高専との連携を駆使し、信頼性解析を行う環境を整えるなど、地域の財産や知財ネットワークを活用できる関係も構築しております。



スポット溶接マクロ写真

## 多品種少量生産、不確実性生産下でのDigitalization

昨今のものづくり現場を悩ませているのが、多品種少量生産に加え、不確実性のある受注です。どちらも負荷予測に影響する問題です。「計画を立てても計画通りに進まない」「見込み生産はリスクが高い」といった悩みが生じます。当社は、現状をデジタル化(当社の生産支援システム)によって正しくリアルタイムに見える化し、変動要因に対応するための意思決定(OODA理論)を行っております。ここでは“臨機応変”がキーワードとなります。正しい情報と経験と柔軟性が機動性を生みます。これらが、不確実性の中であって、高い納期遵守率を誇っております。



デジタルサイネージ

## 令和4年度移住・交流・関係人口拡大推進事業（移住・交流対策）

### 1 概要

「地方回帰」の気運の高まりやデジタル化によるリモートワークの進展により、人の流れに変化が見られることから、この流れを本県への大きな流れにつなげ、移住を促進するため、情報発信・相談対応・市町村支援の強化に取り組む。

### 2 事業内容（補助・委託関連）

#### (1) 情報収集・発信業務委託

- ① 移住・交流ガイドブックの作成  
県内市町村における移住支援策や産業の特徴、移住経験者の助言等を掲載
- ② 雑誌とのタイアップによる掲載（R4新規）  
移住希望者向け雑誌への移住体験談の掲載
- ③ 現ホームページの運営  
県内市町村における移住支援策や産業の特徴、本県の地域資源等を掲載
- ④ ホームページのリニューアル（新規：R3.3補繰越予算）  
閲覧者へ本県への興味を抱かせ、移住促進につながるよう現ホームページを全面的にリニューアルする。また、ワーケーションのホームページもリニューアルすることから、移住のサイトとの連携を図る。
- ⑤ 動画制作（新規：R3.3補繰越予算）  
本県の地域資源を中心とした移住促進PR動画や移住者インタビューを制作

#### (2) 相談対応

- ① ふるさと回帰支援センターへの相談対応業務委託  
（移住・交流相談員の配置、相談対応ブースの設置）
- ② 移住・交流セミナーの開催（R4：開催回数の増）  
市町村等と連携し、本県への移住希望者等を対象としたセミナーの開催
- ③ 全国規模の移住イベントへの参加  
九州・沖縄・山口フェア、ふるさと回帰フェア、JOIN移住・交流フェア等

#### (3) 市町村との連携による支援

- ① 移住・交流促進会議の開催  
市町村等関係機関を対象に、移住交流支援策の連携強化や情報交換を行う。
- ② 地区別研修会の開催（R4新規）  
移住支援のノウハウや先進事例を共有し、県全体の移住施策の底上げを図る。
- ③ 移住者向け住宅としての市町村所有の住宅整備への補助（R4新規）  
市町村が所有する住宅を移住者向け住宅として改修するに際し、費用の一部を助成する。



## 鹿児島県人材確保・移住調査事業

### 1 目的・趣旨

新型コロナウイルス感染拡大により地方回帰の機運が高まっていることから、この機会を逃すことなく県内の産業人材確保を推進し、コロナ禍により影響を受けている地域経済の活性化を促進するため、若年層や移住（U I ターン）希望者のニーズ等実態を把握するための調査を行い、客観的なデータ等と併せ現状を分析することにより、これまでの取組の深化と効果的な施策の展開を図る。

### 2 事業内容(案)

若年層や移住（U I ターン）希望者のニーズ等について、アンケート調査及びヒアリングを実施し、実態を把握するとともに、客観的なデータ等と併せ、現状の分析を行い、専門家による多角的な分析・洞察に基づいた報告を基に、これまでの取組の深化とより効果的な施策の展開を図る。

#### (1) 若年層へのアンケート調査・ヒアリング

##### ① 高校生

###### ア 対象者

- ・ 県内の就職を希望する高校3年生及びその保護者  
令和3年3月末卒業者のうち、就職者が30人以上いた県・市・私立の高校を抽出（40校）

###### イ 調査項目

- ・ 就職先選定の際に重視した項目、県内県外への進学・就職理由、県内就職の決め手となる事項、将来のUターン希望、将来の就職希望先、希望する初任給額、県内企業への関心・認知、本県の魅力の認知、情報収集方法等

###### ウ 既存データとの比較分析

##### ② 大学生

###### ア 県内大学、短大、高等専門学校（8校）の最終学年生

###### イ 調査項目

- ・ 就職先選定の際に重視した項目、県内県外への進学・就職理由、県内就職の決め手となる事項、将来のUターン希望、将来の就職希望先、希望する初任給額、県内企業への関心・認知、本県の魅力の認知、情報収集方法等

###### ウ 既存データとの比較分析

#### (2) 移住（U I ターン）希望者へのアンケート調査・ヒアリング

##### ① 移住希望者

###### ア 対象者

- ・ ふるさと回帰支援センターでの相談者、県主催セミナー参加者、全国イベント等での本県への相談者、本県出身者、本県出身県外大学生（就職支援協定締結17大学）

###### イ 調査項目

- ・ 移住への関心・動機・熟度、本県への関心・動機、移住の決め手となる事項、情報収集の方法、他に検討している地域、必要な情報・支援、住居・仕事、不安等

##### ② 移住者

###### ア 対象者

- ・ 各市町村の定義する「移住者」

###### イ 調査項目

- ・ 移住を決定した要因、移住先での生活、住居・仕事、今後移住を検討する人へのアドバイス等

##### ③ 市町村・奄美群島広域事務組合へのアンケート

###### イ 調査項目

- ・ 移住(希望)者への支援、移住促進の取組、移住者数の捉え方、県への要望等

#### (3) 他県事例調査・比較分析

##### ・ 他県の取組・効果

##### ・ 特徴的な取組（効果を上げているもの）

※ 施策は県により調査できるが、それ以外をイメージ

##### ・ 都市圏と比べて本県が移住に適しているエビデンス収集

#### (4) 有識者への意見聴取

#### (5) 有識者の意見を踏まえた、本県における効果的な取組についての提案

# 令和4年度インターンシッププログラム支援事業

## 1 目的・趣旨

コロナ禍により加速する地方回帰の流れを捉え、UIターン者をはじめ、優秀な人材の県内企業への確保を促進するため、インターンシップに意欲のある県内企業を対象にモデル事業を実施し、専門家のサポートにより企業の魅力が学生に伝わるようなインターンシッププログラムの作成・改善を行い、県内企業の採用力アップを支援する。

なお、インターンシッププログラムの作成・改善に当たっては、新型コロナウイルス感染症を踏まえた、感染対策をしっかりと取った安心・安全な対面式や、より魅力的なオンラインでの実施についても支援を行う。

## 2 事業の必要性

- ・ 県内企業のインターンシッププログラムの実施割合（50%）は、全国（約70%）と比較して低い。（R2鹿児島県内事業所の採用活動等に関するアンケート調査、マイナビ企業採用活動調査）
- ・ インターンシップを通じ企業や仕事内容への理解が深まることで、就職先としての意識が高まる。（インターンシップ参加企業に対する就職志望度：参加前25.2%→参加後45.0%）（(株)2022卒ディスコインターンシップに関する調査）

大学生にとって満足度の高いインターンシッププログラムの作成・改善について  
県がサポートを行うことで、大学生の県内定着を促進させる。

## 3 事業内容

県内企業からインターンシップに意欲のある企業を対象にモデル事業を実施。専門家のサポートによりインターンシッププログラムの作成・改善を行う。

（学生・若者が集まるとともに就職に結びつき、人員・予算面の工夫がなされたインターンシッププログラム）

### (1) 対象者

インターンシップを実施していない企業または、インターンシップの改善を希望する県内企業

モデル企業を公募し、当事業で作成したインターンシップ内容等をセミナー等で広報し、県内企業に対し、インターンシップの有用性等について周知啓発を図る。

### (2) 事業内容

#### ① 専門家によるインターンシップ支援

- ・ 現状ヒアリング
- ・ プログラムの設計支援
- ・ 社内での実施体制の構築支援
- ・ インターンシップの募集・広報
- ・ インターンシップの支援、フォロー
- ・ 実施後の企業へのフォロー（企業の学生へのフォロー方法の支援） 等

#### ② 他企業へのインターンシップの有用性の周知 等

### (3) モデル事業の想定数

10社

業種、企業規模、実施中か否か等バランスを考慮し選定

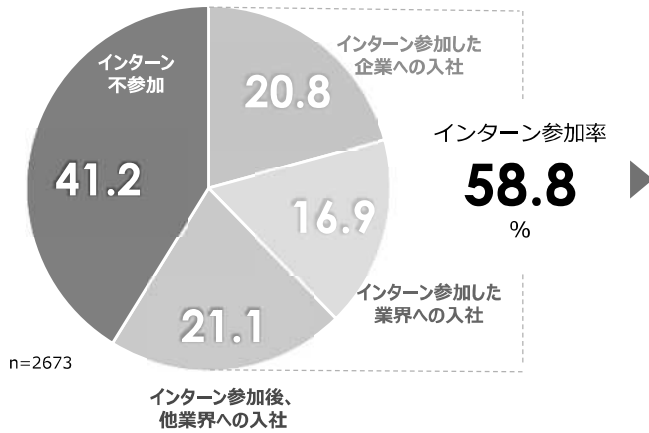
※10社の根拠について

鹿児島県の産業分類別・就職先都道府県別就職者数（高等学校）で就職者数が多い業種（200名程度）9業種を参考にし設定（令和2年度学校基本調査）

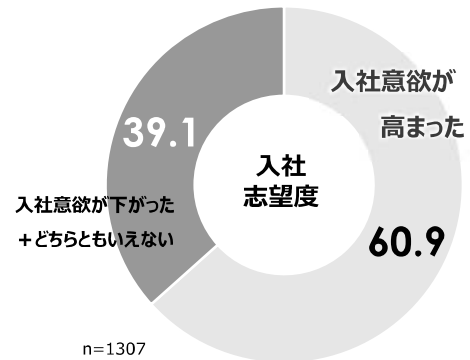
新卒で企業に入社した者のインターンシップ参加経験は、直近3年間で58.8%。

参加後、その企業への入社志望度が上がった参加者は60.9%。

新卒入社者のインターン経験  
(直近3年合算)



参加者の入社意欲

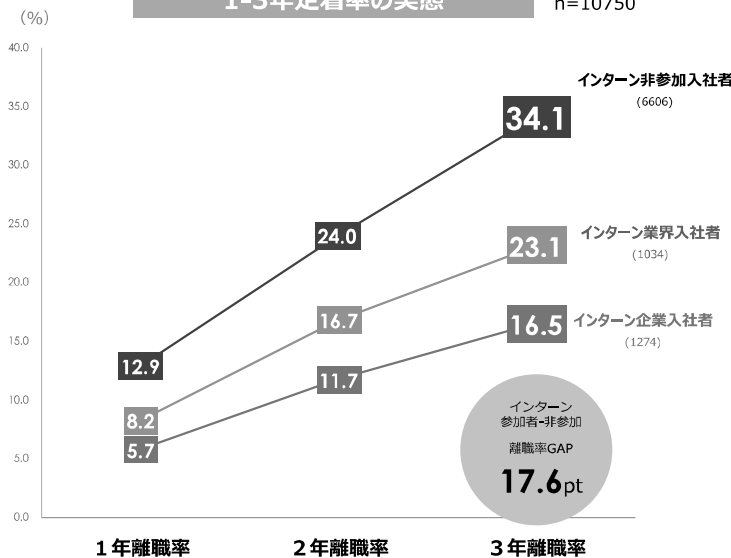


入社企業のインターン参加者の3年離職率が16.5%なのに対し、非参加者は34.1%。

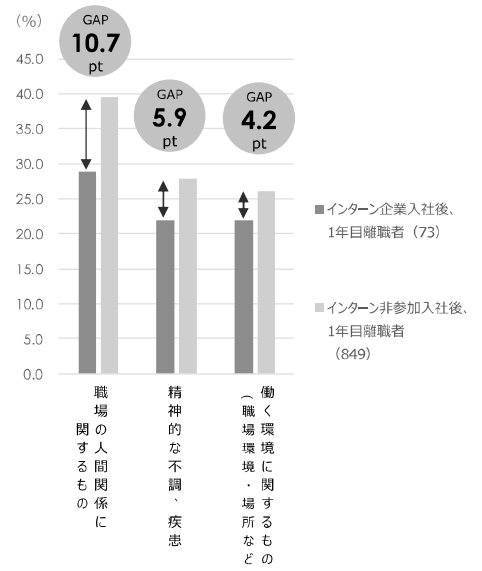
初年の離職理由として、インターン参加者は「職場の人間関係」「精神的な不調、疾患」が低い。

1-3年定着率の実態

n=10750



離職理由の差 (1年目比較)





# インターンシップ が変わる。

# KAGOSHIMA INTERNSHIP

## インターンシップモデル企業を募集します!

専門家のサポートにより  
企業の魅力が学生に伝わるような  
インターンシッププログラムの  
作成・改善をハンズオンによる  
伴走型プログラムとして実施します。

**応募要件** 鹿児島県内でインターンシップ受入の  
予定や意思、新卒採用計画がある事業所

**注意事項**

- ▶ 運営事業者の支援に積極的にご協力ください。
- ▶ 応募多数の場合は、業種や受入地域等を総合的に判断し受入事業所を決定いたします。落選の場合も落選理由の回答には応じられませんのでご了承ください。
- ▶ 今回の取り組みをモデル事例として共有・展開させていただく予定のため、ご協力をお願いします。

**申込方法**



応募締切 **5/20(金) 18:00**  
<https://onl.sc/dq9Euff>

**参加  
無料**

**限定  
10社**

**【主催】  
鹿児島県**

### スケジュール

5月

① インターンシッププログラム支援を希望するモデル企業の募集・選定

6月

7月

[3回実施]

② モデル企業におけるインターンシッププログラムの現状に関するヒアリング及び課題の抽出・整理  
③ 効果的なインターンシップの実現に向けた提案

8月

1月

④ インターンシップ実施中の支援  
▶ 学生等の募集の支援  
▶ 実施内容等に対するヒアリング・提案  
▶ 企業が提案内容を踏まえたプログラムを実施しているか確認

⑤ インターンシップ実施後のフォローアップ

2月

⑥ モデル企業の取り組み事例共有セミナー  
▶ インターンシップ事例紹介  
▶ 導入企業によるパネルディスカッション

お問い合わせ

[鹿児島県インターンシッププログラム支援業務 運営事務局]  
リクルーティング・パートナーズ株式会社  
〒810-0001 福岡市中央区天神2-3-25 天神ZEROビル5F

TEL 092-400-3140 (受付時間/平日 10:00~18:00)

E-Mail [kagoshima-is@3140pa.com](mailto:kagoshima-is@3140pa.com)



# ふるさと鹿児島UIターン就活応援事業

鹿児島県



©鹿児島県ぐりぶー

鹿児島県の企業等の皆様  
 県外大学生等のインターンシップ、採用面接の  
 交通費、宿泊費を助成します！  
 この機会に、インターンシップにも取り組んでみませんか!?



## 対象者

鹿児島県内に事業所(就業場所)がある個人事業主や法人等

## 対象経費

県外在住の大学生等や卒業後3年以内の求職者が、県内でのインターンシップや採用面接に参加する際に、県内企業等が負担する交通費、宿泊費

## 補助金額

- 1 県外大学生等に要した交通費、宿泊費合計の1/2
  - ・九州内在住者 上限1万円/人
  - ・九州外在住者 上限3万円/人
- 2 申請1者あたり上限10万円まで(千円未満切り捨て)(申請は1者1回まで)  
事前登録書の補助金申請見込額と10万円を上限とした額のうちいずれか低い額
- 3 2の上限額まで、利用回数や人数の制限無し

※同一大学生等が同一企業を複数回利用した場合、合計補助金額は左記が上限

## 申請書類

### 《事前登録》

- ・「ふるさと鹿児島UIターン就活応援事業」事前登録書(第1号様式)  
※事前登録書をメール又はFAXにて提出後、下記連絡先(099-286-3098)へ御一報いただきますようお願いいたします

### 《交付申請》

- ・「ふるさと鹿児島UIターン就活応援事業」補助金交付申請書(第2号様式)
- ・支払いを証明する書類(支払証明書, 受領書等)
- ・企業の振込口座預金通帳の写し
- ・誓約書(第3号様式)

※いずれも消印有効

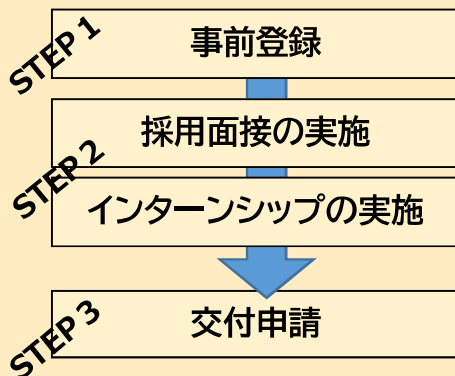
## 申請期限

《事前登録》R4年11月30日(水) 《交付申請》R5年2月28日(火)まで

但し《事前登録》の見込金額合計が予定額に達した時点で募集終了  
 状況についてはホームページで確認ください

※申請様式は県ホームページよりダウンロードしてください

## 活用の流れ



## 補助金の例

参加者	企業支給金額	補助金額
九州内A	15,000	7,500 ※1
九州内B	25,000	10,000 ※1
九州内C	30,000	10,000 ※2
九州外D	35,000	17,500 ※2
九州外E	75,000	30,000 ※2
九州外F	65,000	30,000 ※2
計	245,000	100,000 ※3

(※1) 九州内在住者の補助金上限額は、1万円/人

(※2) 九州外在住者の補助金上限額は、3万円/人

(※3) 申請1者あたりの補助金上限額は、10万円

お問い合わせ・申請先

鹿児島県商工労働水産部産業人材確保・移住促進課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号  
 TEL 099-286-3098 FAX 099-286-3599  
 Mail sokusin@pref.kagoshima.lg.jp

詳しくは県ホームページをチェック!

就活応援事業 鹿児島

検索



## 鹿児島県移住促進住宅改修助成モデル事業について（R4新規）

### 1 事業目的

移住希望者等が県内へ移住することを促進するため、市町村が所有する住宅の改修にあたり県が費用を助成する。

### 2 事業内容

市町村が所有する住宅を移住者向け住宅として改修するに際し、整備費用の一部を助成する。

### 3 実施主体

市町村

### 4 補助事業内容

#### (1) 対象者

市町村

#### (2) 対象経費

市町村が所有する住宅を移住者向け住宅として改修する際の整備費用

※1 住宅は、公営住宅法等により国が補助するもの以外を対象とする。

※2 新規取得は対象外とする。

※3 集合住宅は、対象外とする。

### 5 補助率

1／3

### 6 令和4年度予算額

8,000千円（補助金）

### 7 施行日

決裁日とし、令和4年4月1日以降に事業開始したものから適用する。



